

ASEAN-JICAフードバリュー チェーン開発支援に係る 情報収集・確認調査

令和元年10月21日

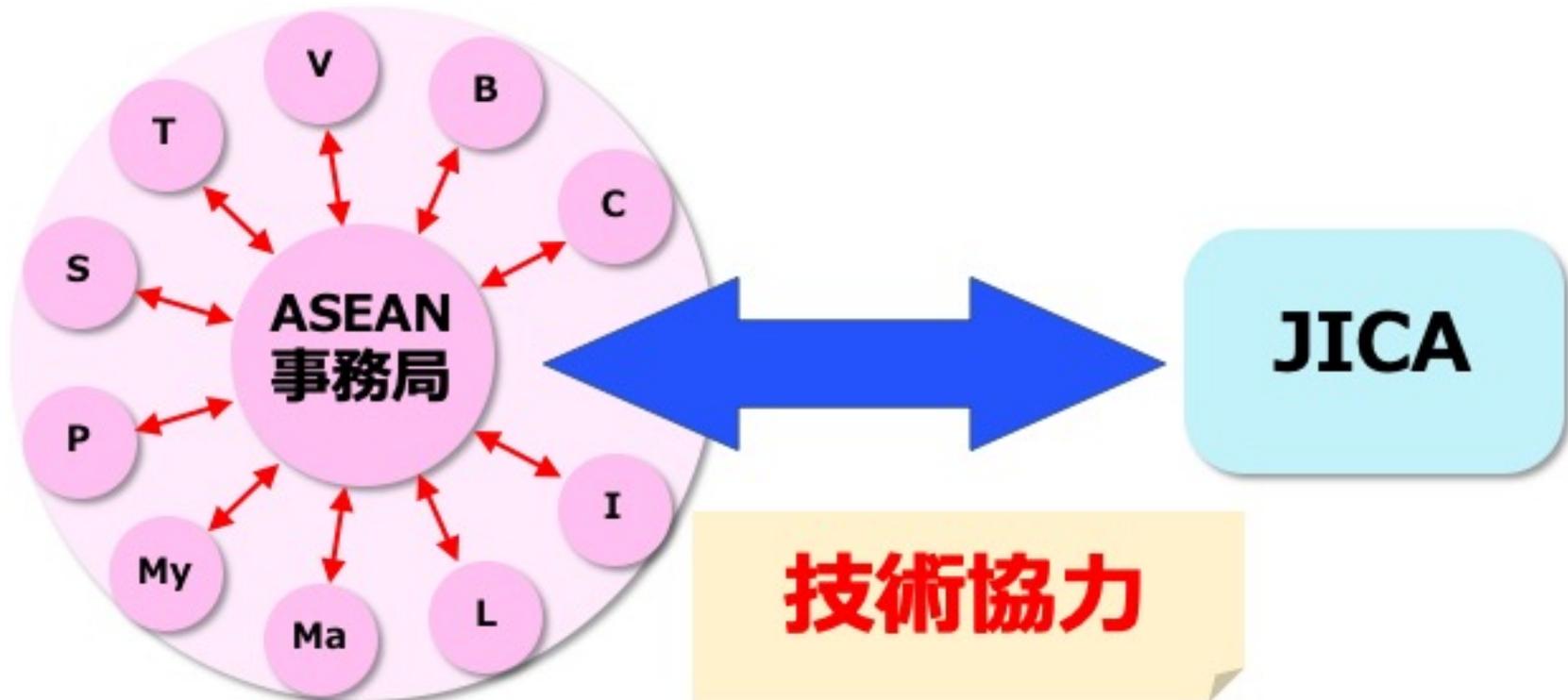
国際開発センター/日本工営 JV
吉村 浩司

背景

- ASEANでの食の安全へのニーズ、高品質（付加価値）食品への関心の高まり
- 脆弱なフードバリューチェーン（FVC）；多くの伝統的農家に取り残される。
- FVCの構築：食の安全と持続可能な開発への一つの解決策：ASEANでも認識
- ASEAN-JICAフードバリューチェーン開発支援：ASEAN事務局（ASEC）とJICAの間で協議中。
- 技術協力に関する日本国政府とASEANとの間の協定の署名（2019年5月13日）。

調査目的

- アセアン事務局 (ASEC)とJICAとの間で合意された協カコンセプト(協カ構想)に基づき、
- FVC状況、既存取組み、関心とニーズ等、技術協カプロジェクト形成に必要な情報を収集分析する。



協力コンセプト（構想） (As of August 2018)

ASEAN-JICA FVCプロジェクト

目的：ASEAN域内外へ輸出志向の高品質・安全なFVC開発

1. ASEAN-GAPの信頼性と互換性強化

1. ASEAN-GAP強化

2. SPS措置の能力強化

2.1 SPS措置のリスク分析とラボ診断能力強化

2.2 水産分野のSPS措置の能力強化

3. 広域食産業クラスター開発のためのPPP促進

3.1 PPPを伴う広域食産業クラスター開発の調査

3.2 広域食産業クラスターパイロットプロジェクト

想定ストーリー（作業仮説）

国境をまたいだFVC構築を推進するために、想定される障害を取り除き、PPP促進により支援する。

1. ASEAN-GAP信頼性・
互換性強化

2. SPS措置
の能力強化

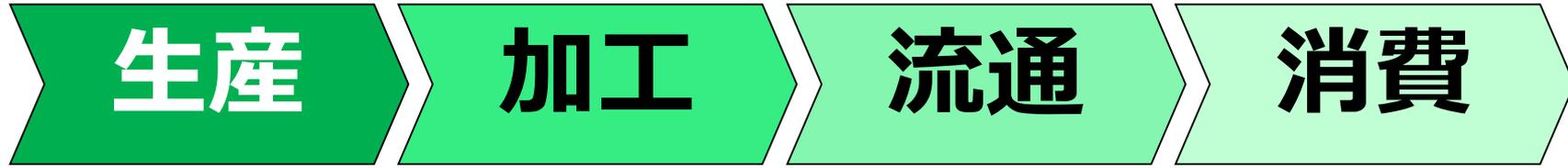
3. 広域食産業クラスター開発のための
PPP促進

域内外輸出
志向の高品質・
安全なフードバ
リューチェーン
開発

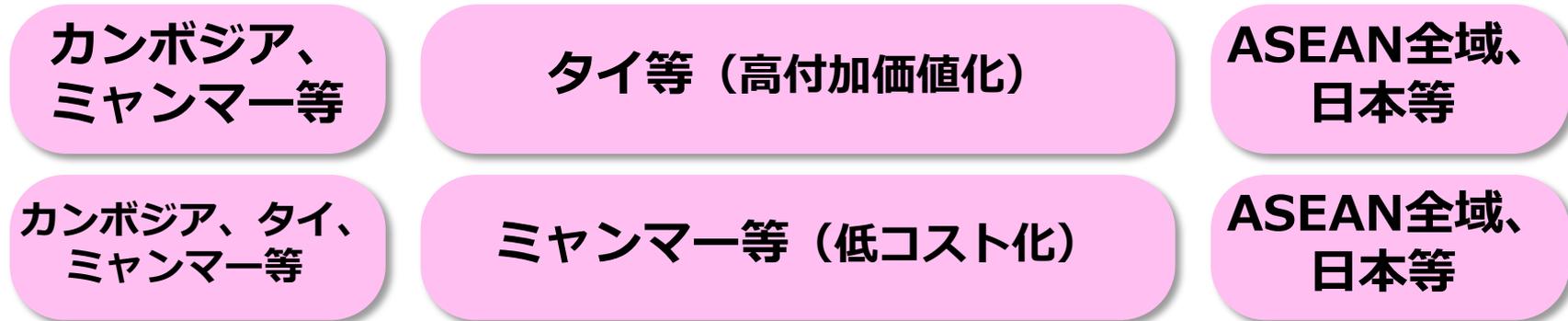
貿易円滑化

貿易の技術的障害除去

想定ストーリーの例：



PPP
促進



GAP強化

SPS措置能力強化

調査の結果 (1): PPP

広域食産業クラスターによる国際分業で高付加価値化を推進するという構想は、各国政府に受け容れられない（政府としては事業を支援できない）。

理由：

1) 多くが農業国：競合するを生産。

2) 加盟国の政策：

i) 食糧安全保障

ii) 国内生産増大と小規模農家・中小零細企業支援

iii) 農産品付加価値増大 + 輸出促進

（最終製品まで自国で加工してから輸出することが各国の政策）

アセアンの原則：全会一致

→ 品目特定すると加盟国は二の足を踏む

（各国が享受する便益に大小が生じ、調整が困難）

調査の結果 (2): FVCのためのPPPの課題

～ FVCにおけるASEANと加盟国共通の課題は何か？

- 中小零細企業 (MSMEs) ・ 小規模農家の競争力強化は、ASEANにとって極めて重要な課題。
 - ・ ASEANは貿易自由化を目指す。
 - ・ 加盟各国は彼らの競争力が脆弱として保護政策を重視。
- 加盟各国 (特に後発アセアン加盟国) では、民間ビジネス (FVC開発) を政府が支える仕組み (PPP) が未発達。
 - ・ 農業省-工業省-商業省など関連省庁の連携も皆無。
(注: 農産物生産のみを農業省、加工は工業省、販売は商業省が担当している国が多い)

アセアンプロジェクト:

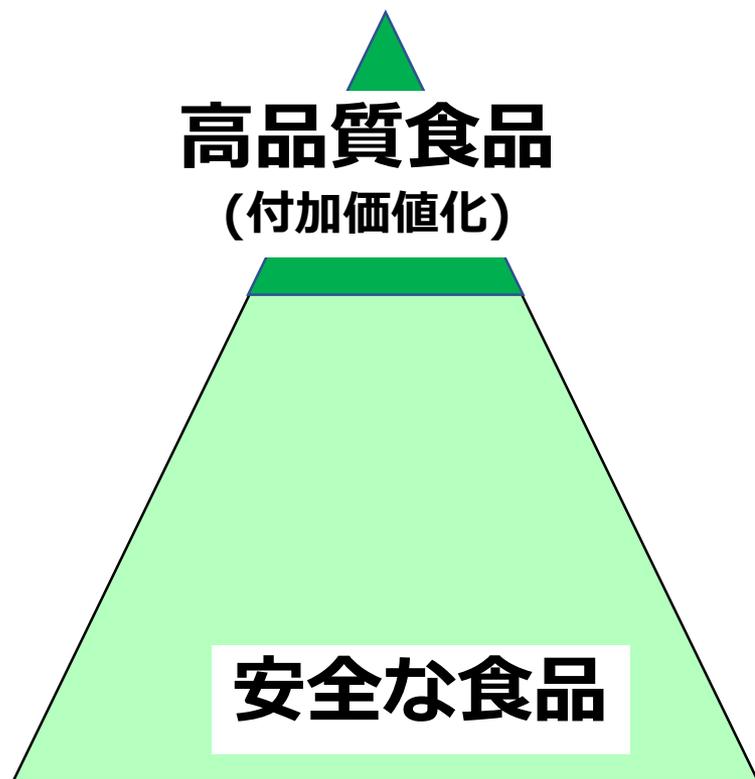
- ASEAN政策・施策に合致し、その実現を支援。
- 地域的課題に対処。
- 全加盟国の同意。



**地元農家と密着した中小食品加工会社（マレーシア）
～地域経済をまもりながら発展したい。**

調査の結果 (3): 高品質・安全食品需要?

- 高品質な農産物・食品需要はこれから。
- 安全な食へのニーズは大きい。



市場需要

先進
ASEAN
加盟国



基礎的
ニーズ

後発アセアン加盟国
CLMV



調査の結果 (4): 安全な食品を確保する制度は？

- 安全な食を確保するシステム、制度は未整備。

Food safety assurance from farm to fork: Local Food Establishments



Production

Processing

Retail

Farms (e.g. vegetables, fish, poultry, goat etc.)

E.g. Food manufacturers, slaughterhouses, abattoirs etc.

E.g. Restaurants, caterers, coffee shops, supermarkets

Licensing/registration of local food establishments

Testing and inspections to monitor performance

Enforcement

Training and education on good practices, proper food hygiene practices etc.



Government sets regulations and provides enabling environment for joint responsibility.

A supply of safe food for Singapore is a Joint Responsibility

Industry adopts food safety assurance and provides a supply of safe food.

(e.g. adopt food safety management system)



Consumers are resilient to supply disruptions, responsible to make informed decisions and adopt good food safety practices.

調査の結果 (5): SPSの課題 (化学分野)



- 検査レベルに格差：輸出国でパスしても輸入国でアウト

写真は残留農薬検査機関（マレーシア）

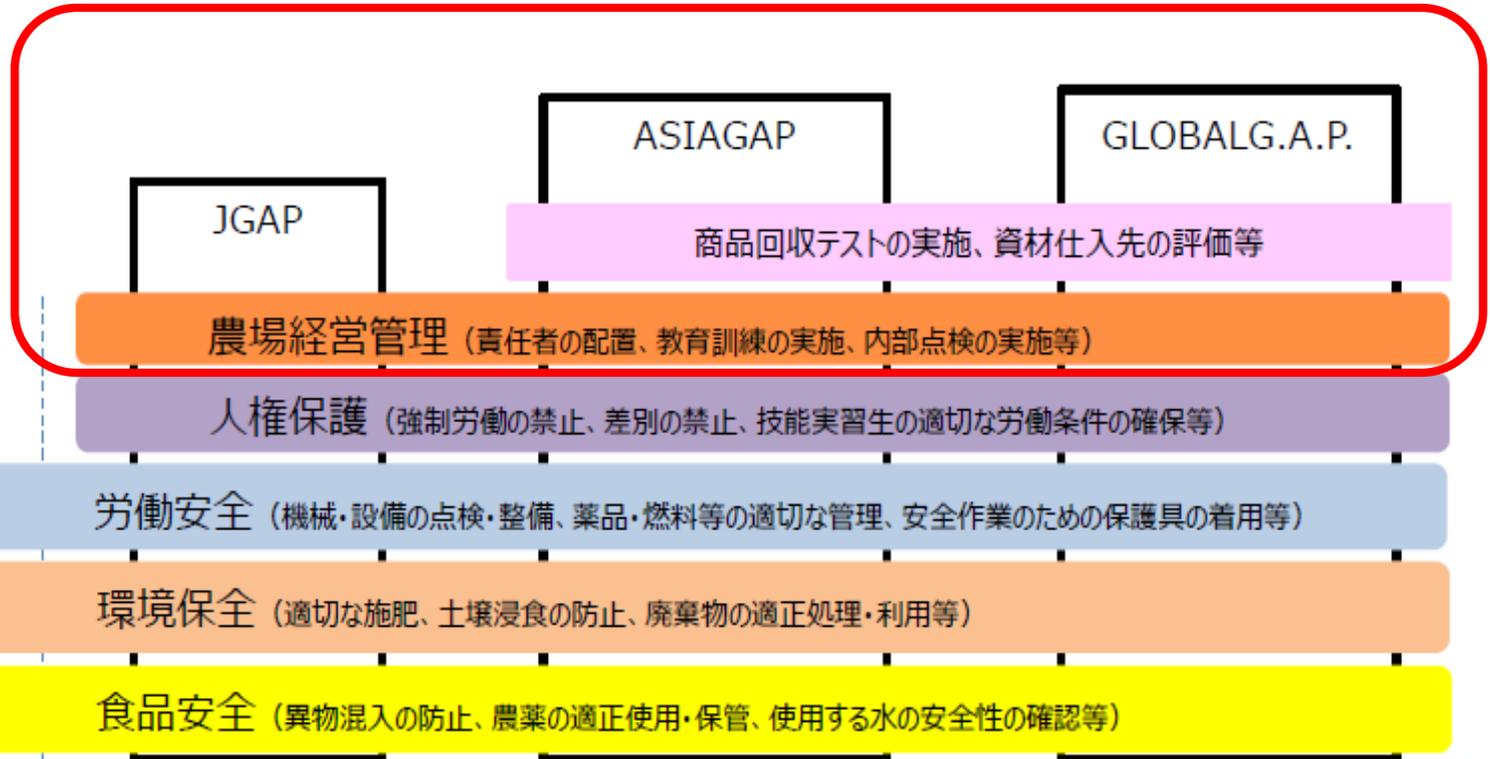
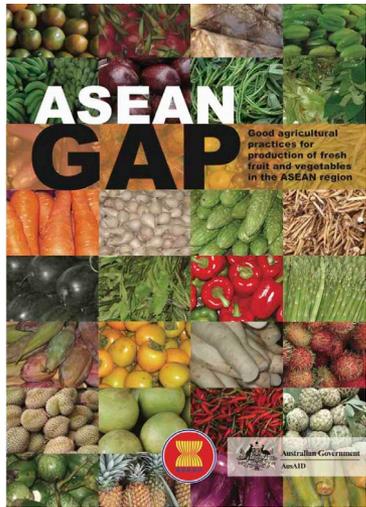
調査の結果 (6): SPSの課題 (生物分野)



- 検査レベルに格差：病害虫同定能力も格差。地域蔓延のリスク。

写真は同定用の昆虫標本（カンボジア）
～同定の基準となる標本の管理状態も悪い。

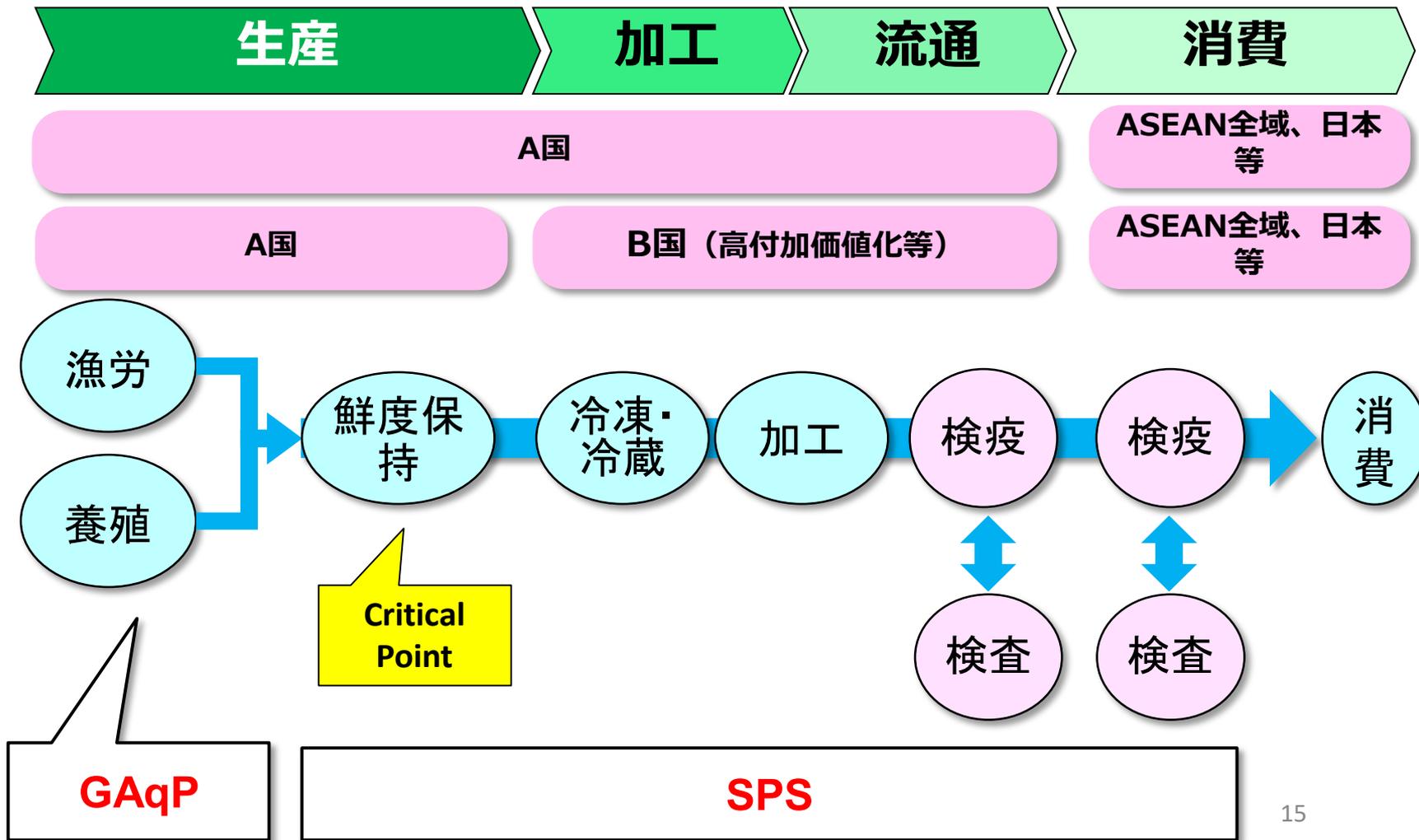
調査の結果 (7): ASEAN-GAPの課題



- ASEAN-GAPは公的ガイドライン。これをベースにしてASEAN全体をボトムアップ。
- 買い手側の視点が弱い。

調査の結果 (8): 水産分野の課題

- 劣化の早い水産物は一気通貫で管理の必要。ASEAN全体でレベルアップ



調査の結果 (9): 主な課題と要因

- ASEAN統合に向けて、加盟国間で異なる食の安全性担保システムをある程度揃える (GAP, SPS)。
- 国境をまたぐ動植物防疫の平準化と域内防疫基盤整備(SPS)。
- 域内のFVCの多くを担う、小規模農家・中小零細企業の域内で連携した能力強化 (PPP) 。

ASEAN加盟国で安全な食品供給システムは未整備

加盟国内で安全な食を確保するシステムに大きな隔たり

加盟国をまたぐFVCの制度的なメカニズム未整備

安全とはいえない食品の流通・貿易

国境を超えた病害虫の蔓延

高品質（付加価値）食品の貿易は限定

高品質食品における小規模農家・中小零細企業の関与は限定

ご清聴ありがとうございました。

国際開発センター 吉村浩司
Hiroshi YOSHIMURA
yoshimura.h@idcj.or.jp